

なつやすみに おすすめのほん

2014年7月 和光市図書館

和光市図書館の職員が選んだ「夏休みに読んでほしい本」を紹介します。

乳幼児むけ、しょうがく1, 2年むけ, 3, 4年むけ, 5, 6年むけ, 中学生向けです。

ぜひ読んでみてください。

乳幼児むけ



『くつつあるけ』

林 明子・作 福音館書店 1986年発行

分類 E-ヤ

はして ジャンプして ころんで・・・。「ぱた ぱた」「とん とん とん」いろいろな リズムが きもちよくて たのしい あるきはじめた あかちゃんにぴったりの えほんです。



『あかにんじゃ』

穂村 弘・作 木内 達朗・絵 岩崎書店

2012年発行 分類 E-カ

あかにんじゃは まっかな にんじゃ。おしるにしのびこみますが まっかで めだって すぐに みつかって しまいます。おいつめられて ドロンドローンと とくいの へんしんの じゅつで つぎつぎに すがたを かえて ゆきます。



『くまさんのまほうのえんぴつ』

アンソニー ブラウンとこどもたち・作 さくま ゆみ

こ・訳 BL出版 2011年発行 分類 E

あるところに まほうの えんぴつを もった くまさんが いました。こまったことに ぶつかるこのえんぴつで えをかき きりぬけて いたので す。「みんなで たすけあって いきていけると いいね。」だれもが もってる みらいをつくる まほうの えんぴつ。



『きょうのごはん』

かとう やすみ さく かいせいしや
 加藤 休ミ・作 偕成社 2012年発行
 ぶんるい
 分類 E-功

ゆうがたに なると どのいえからも ゆうごはんの いいにおいが してきます。こんがり やけたさんまの におい。 おとなりからは カレーライス の におい。 どのにおいも おいしそう。きょうのごはんは なにかな。

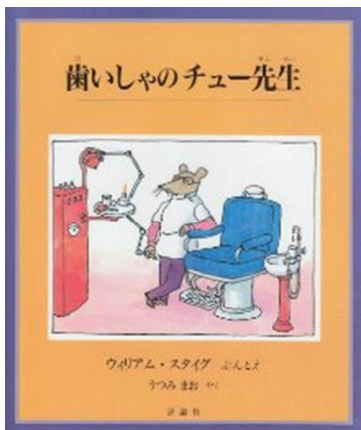
しょうがっこう1、2年生むけ



『コウモリうみへいく』

ブライアン リーズ・作・絵 さいごうようこ・訳 徳間
 しょてん ねんはっごう ぶんるい
 書店 2009年発行 分類 E-キ

まんげつの よる こうもりたちは うみへ ピクニックに いきます。つきやけどめを めったら じゅんぴ かんりょう。ちいさい コウモリは はまべで おしろを つくったり おおきい コウモリは のんびり よるねを したり おじいちゃんコウモリは たきびで うたを うたったり みんな とても たのしそう。アメリカのえほん です。



『は 歯いしゃのチューせんせい』

ウィリアム スタイグ・文と絵 うつみまお・訳 評論社
 ねんはっごう ぶんるい
 1991年発行 分類 E-キ

ネズミのチューせんせいは、とてもうでききの は 歯いしゃです。でも せんせいは ネズミですから ネコや そのほかの きけんな どうぶつの ちりょうは しないことに していました。ところが あるひ は 歯がいたくて なみだを ながした キツネが やって きました。チューせんせいは かわいそうに おもって キツネの ちりょうを してあげることになりました。



『ベロチカとタマーロチカのおはなし』

シ パンテレーエフ・作 さく 内田莉紗子・訳 うちだりさこ

ふくいんかんしよてん 福音館書店 ねんはっごう 1996年発行 ぶんるい 分類 983パ

ベロチカと タマーロチカは おてんばな おんなのこ。はまべに あそびに いくときにおかあさんに いわれました。けっして みずあそびをしては いけませんと。やくそく どおり はまべで すなあそびを していた ベロチカと タマーロチカですが、 だんだんと あつくなり みずあそびを してしまいます。でも みずあそびをしている あいだに ふくを ぬすまれてしまったから たいへん！ふたりは まるはだかで いえにかえるしか ありません。まちは おおさわぎです。ほかに ベロチカと タマーロチカのおはなしが ふたつ はいって います。

小学校3、4年生むけ



『あの日とおなじ空』

やすだ かな さく ぶんけんしゅっぼん 文研出版

ねんはっごう 2014年発行 ぶんるい 分類 913

戦争はどのようなものか知っていますか？ダイキは戦争のことを知る前、「戦争なら、ぼくも知ってる！」「ミサイルをうったりするんだよ。いつもゲームでやってる」といっていました。本当にゲームとおなじなのでしょうか。

そんな戦争を知らないダイキに、ひいおばあちゃんとおじいちゃんというマジムン（魔物）が戦争のことを教えてくれます。もちろんこの本を読んだ皆さんにも。今もどこかで戦争が起こっています。この本を読んで、命の大切さを考えてみてください。



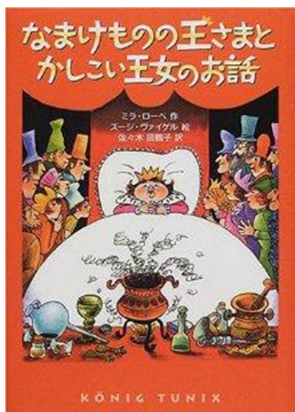
『ぼん 盆まねき』

とみやす ようこ さく かいせいしゃ ねんぽうこう
富安 陽子・作 偕成社 2011年発行

ぶんるい 分類 913

8月のお盆が近づくと「ホラふき山のおじいちゃん」から盆まねきの手紙がとどき、おじいちゃんの家には親戚が集まります。親戚の人たちは、ちょっと変わっていて、おもしろくて、なっちゃんはそこで過ごす夏休みが大好きでした。

おじいちゃんやおばちゃんのおはなしが、どこまでが本当で、どこからがうそなのか。うそとホらは少しちがうといひます。また、このお盆に、なっちゃんは不思議な体験をします。少しドキッとしてしまうかもしれません。



『なまけものの王さまとかしこい王女のお話』

ミラ ローベ・さく とくましょてん ねんぽうこう
ミラ ローベ・作 徳間書店 2001年発行

ぶんるい 分類 943口

ある国に、ナニモセン五世という名前の王さまと、その娘のピンパーネッラ(ピンピ)王女がいました。王女は、お城を अच्छこっち走りまわる元気な王女です。でも王さまは名前のとおり何もありません。とうとう病気になってしまいます。この病気をお医者さまは、とてもめずらしい「王さま病」といひました。でも、羊飼ひのおじいさんは、誰だつてこの病気にかかるといひます。いったいどんな病気で、どのように王さまを元気にしていくのでしょうか。

皆さんも夏休みに「王さま病」にかかからないように気をつけてくださいね。

小学校5、6年生向け



『恐竜がくれた夏休み』

はやみね かおる・作 講談社 2009年発行

分類 913

一ねえ、人類ってどれくらいまえに現れたの？

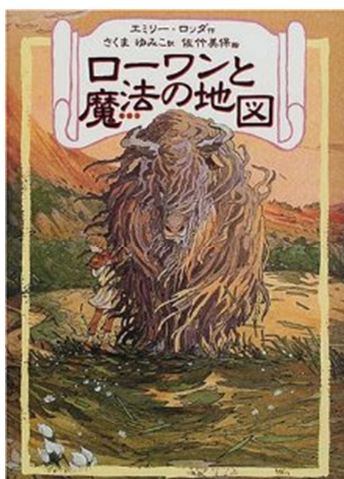
美亜は小学6年生の女の子。夏休みになってから、五日連続で恐竜の夢を見続けたことで、不思議な出会いをしました。絶滅したはずの恐竜が地球の未来を教えてくれる・・・そんな不思議な体験があなたを待っています。



『オンボロ屋敷へようこそ ゆうれい作家はおおいそがし1』

ケイト クライス・文 宮坂 宏美・訳 ほるぷ出版
2014年発行 分類 933ク

スランプ中の作家ムッツリーが、新作を書くために、ひと夏の間オンボロ屋敷を借りました。ところが、その屋敷にはすでに住人がいて・・・少年とネコとゆうれいと作家がおりなす、手紙とメモと新聞で作られた物語です。ムッツリーは無事に新作を書くことができるのでしょうか？みなさんの目で確かめてみてください。



『ローワンと魔法の地図』

エミリー・ロッダ・作 さくま ゆみこ・訳

あすなろ書房 2001年発行 分類 933口

村を流れる川が、ある日かれてしまいました。原因を解決するために、竜が住むといわれる山の頂をめざして、勇敢な者たちが旅立ちました。しかしこの一行に、臆病で内気な少年ローワンも加わることになりました。なぜなら、山へ行く道すじが書かれた地図には魔法がかかっている、ローワンが持ったときだけしか、見えるようにならなかったのです。はたして、ローワンたちは無事に水をとるもどすことができるのでしょうか？この夏はローワンと一緒に冒険をしてみませんか？

中学生向け



『ココロ』

谷川 俊太郎・著 朝日新聞出版 2013年発行

分類 911.56

詩人、谷川俊太郎がたえず変化を続ける「ココロ」をとらえた詩集。

朝日新聞の連載を単行本にしたものです。



『綾瀬はるか「戦争」を聞く』

TBSテレビ「NEWS23」取材班 編 岩波書店

2013年発行 分類 Y210

広島出身の女優、綾瀬はるかが、広島、長崎の被爆者や、沖縄戦の関係者を訪ねて聞いた戦争の記憶を、インタビュー形式でまとめています。

改めて平和とは何か・・・を考える一冊です。



『九つの、物語』

はしもと つとむ
橋本 紡・著 集英社 2008年発行 分類 913.6

ある日突然、いないはずのお兄ちゃんが帰ってきた。違和感を抱きながらも、温かな日常が過ぎて行くが、妹ゆきなが失っていた記憶がよみがえり始めた。9話の短編連作で、どの話も文学作品が絡めてあります。

日本国憲法を
口語訳してみたら

著 塚田 薫
監修 幻冬舎



『日本国憲法を口語訳してみたら』

塚田 薫・著 幻冬舎 2013年発行

分類 Y323.14

憲法ってなに？難しい言葉で何が書いてあるかわからない？

私たちが日常使っている言葉で、わかりやすく解説をつけながら書かれています。

この本を読めば、日本国憲法がどんどん身近になってくること間違いなしです。

読みたい本が貸出中のときは予約できます。

くわしくは図書館のカウンターのの人に聞いてください。